

令和4年（2022年）

釧路広域連合議会会議録

令和4年10月12日開会
令和4年10月12日閉会

10月定例会

第2回10月定例会

釧路広域連合議会

令和4年第2回10月定例会

釧路広域連合議会会議録 索引

会期 自令和4年10月12日 至令和4年10月12日 1日間

10月12日(水)第1日

議事日程	1
会議に付した案件	1
出席議員(19人)	1
欠席議員(2人)	1
本会議場に出席した者	1
議会事務局職員	1
開会宣告(午後1時58分開会)	1
会議録署名議員の指名(高砂 弥生議員、岡田 遼議員)	1
諸般の報告	
日程第1 会期決定の件	2
広域連合長の発言	2
日程第2 議案第3号上程	2
提案説明	
件事務管理者	2
質疑・一般質問	
工藤正志君	2
蝦名広域連合長	3
件事務管理者	3
議案第3号討論省略	
表決	4
・議案第3号表決(認定)	4
日程第3 議案第4号上程	4
提案説明	
蝦名広域連合長	4
議案第4号討論省略	4
表決	
・議案第4号表決(同意)	4
日程第4 選挙第1号上程	4
選挙	
指名	
選挙完了	
閉会宣告(午後2時21分)	5
署名	6
付録	
10月定例会議決結果表	7
質疑・一般質問発言通告一覧表	8
議席表	9
10月定例会議事経過	10

令和4年第2回10月定例会

釧路広域連合議会会議録 第1日

令和4年10月12日（水曜日）

議事日程

午後1時58分開議

- 日程第1 会期決定の件
日程第2 議案第3号上程
日程第3 議案第4号上程
日程第4 選挙第1号上程

会議に付した案件

- 1 開会宣言
1 会議録署名議員の指名
1 諸般の報告
1 日程第1
1 広域連合長の発言
1 日程第2
1 日程第3
1 日程第4

出席議員（19人）

議長	21番	松永征明君
	1番	吉田保博君
	2番	及川満浩君
	3番	高橋正秀君
	4番	高砂弥生君
	5番	立石巧君
	6番	山吉公德君
	7番	音喜多政東君
	8番	桂川実君
	11番	伊東尚悟君
	12番	続木敏博君
	13番	松原慶子君
	14番	大越拓也君
	15番	草島守之君
	16番	松尾和仁君
	17番	秋田慎一君
	18番	岡田遼君
	19番	工藤正志君
	20番	宮田団君

欠席議員（2人）

副議長 9番 中田磨君
10番 川村真一君

本会議場に出席した者

広域連合長 蝦名大也君
副広域連合長 小松茂君
副広域連合長 若狭靖君
事務管理者 伴篤君
監査委員 田中敏也君
事務局員 上林伸雅君
事務局員 木村淳一君

議会事務局職員

議会事務局長 石井康司君
議会事務局次長 久万田文代君
議事課長補佐 小野亮宇君

午後1時58分

開会宣告

○議長松永征明君 皆さんご苦労さまです。
出席議員が定足数に達しておりますので、令和4年第2回釧路広域連合議会10月定例会は成立いたしました。

よって、これより開会いたします。直ちに会議を開きます。

会議録署名議員の指名

○議長松永征明君 会議録署名議員の指名を行います。

今定例会の会議録署名議員は、会議規則第96条の規定により、

4番 高砂弥生 議員
18番 岡田遼 議員
を指名いたします。

諸般の報告

○議長松永征明君 事務局長に諸般の報告をさせます。

○**議会事務局長石井康司君** 報告をいたします。
ただいまの出席議員は、19人であります。

なお、中田 磨議員及び川村 真一議員から、町議会の公務のため欠席する旨、届出がありました。

今議会に連合長から提出された議案は、議案第3号及び第4号であります。

次に、議長付議の件は、選挙第1号であります。

次に、監査委員から、地方自治法第235条の2第3項の規定に基づき、例月現金出納検査報告書の提出がありました。

次に、本日の議事日程は、日程第1 会期決定の件、日程第2 議案第3号、日程第3 議案第4号、日程第4 選挙第1号であります。

以上で報告を終わります。

日程第1 会期決定の件

○**議長松永証明君** 日程第1、会期決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。

今会期は、本日1日間といたしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○**議長松永証明君** ご異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日間と決しました。

○**議長松永証明君** この際、連合長から発言を求められておりますので、これを許します。

連合長。

広域連合長の発言

○**広域連合長蝦名大也君**(登壇) 発言のお許しをいただきましたので、一言、ご挨拶を申し上げます。

議員各位におかれましては、時節柄ご多用の折、本日本、ここにお集まりをいただき、令和4年第2回釧路広域連合議会10月定例会を開催できましたことに、心から感謝とお礼を申し上げます。

さて、当広域連合清掃工場におきましては、昨年度から始まりました第2期目の長期包括委託によります運転管理と、今年度で4カ年事業の3年目となります基幹的設備改良工事、これが順調に進んでおり、設備更新などの効果が表れてきているところでございます。

今後におきましても、安全・安心を第一に、構成市町村の皆様とも連携を図りながら、円滑な運営に努めてまいりたいと考えてございます。

続きまして、令和3年度のごみ処理状況についてであります。

ごみの総搬入量は、令和3年度から通年で厚岸町のごみ加わり、61,856.47トンとなっており、前年度と

比較いたしまして、609.77トン、1%の増加となったところであります。市町村別では、釧路市、釧路町、白糠町、弟子屈町は若干減少し、鶴居村は微増となっております。

次に、資源循環の取組み状況についてであります。当清掃工場では、廃熱を利用して廃棄物発電を行っており、工場で使用する電力の大半をまかなった上、余剰電力の売電を行っております。これにより、昨年度は、2億429万円ほどの収入を上げてございます。

経過等については以上であります。

この後、議案といたしまして、「令和3年度釧路広域連合一般会計決算認定の件」及び、「公平委員会委員の選任について同意を求める件」の2件について、ご審議をいただくこととなっておりますので、よろしくお願ひ申し上げるところであります。

最後に、当広域連合の業務執行にあたりましては、構成市町村の負担金の抑制につながるよう、なお一層の効率的で経済的な運営を心がけ、最善の努力をしてまいり所存であります。

今後とも、議員各位、並びに関係住民、町村長の皆様方の更なるご理解とご協力をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

日程第2 議案第3号上程

○**議長松永証明君** 日程第2、議案第3号を議題といたします。提案理由の説明を求めます。

伴事務管理者。

提案説明

○**事務管理者伴篤君**(登壇) ただいま、議題に供されました案件につきまして、提案の理由をご説明申し上げます。

議案第3号「令和3年度釧路広域連合一般会計決算認定の件」につきましては、地方自治法第233条第3項の規定に基づき、令和3年度釧路広域連合一般会計決算を議会の認定に付そうとするものであります。

以上をもちまして、案件に対する説明を終わります。よろしくご審議の上、原案どおりご承認くださいますようお願い申し上げます。

質疑・一般質問

○**議長松永証明君** これより、質疑並びに一般質問を行います。

通告順に発言を許します。

はじめに、19番工藤正志議員の発言を許します。

○**19番工藤正志君**(登壇) それでは議案第3号、令和3年度釧路広域連合一般会計決算認定の件で、「ごみ発熱量改善資材の状況」についてお聞きをします。

1つ目に、歳出の「ごみ発熱量改善資材購入費」に

ついて、こうした「ごみ発熱量改善資材」を使い続けることについて、改めて連合長の考えをお聞きしたいと思えます。

2つ目には、令和3年度については、例年と比べてどのような違いがあったのか、なかったのか、伺いたいと思えます。

3つ目には、令和3年度のCO2を含む環境への負荷は、どのようなものであったとお考えなのか、お聞きをしたいと思えます。

以上で1回目の質問と致します。

○議長松永証明君 理事者の答弁を求めます。

連合長。

○広域連合長蝦名大也君(登壇) 釧路市の工藤正志議員のご質問にお答えをいたします。

私からは、「ごみ発熱量改善資材」使用の認識について、ご答弁させていただきます。

すでに議員の皆さんもご案内の通りに、当清掃工場では、焼却処理に伴うダイオキシン類の発生を抑制するために、高温焼却と灰の成分の溶融処理を行っているところでございまして、そのために炉内を高温にすることが必要であるということでございます。

当清掃工場のプランニングの段階では、プラスチックの分別は今後進んでいくだろうということでありましたけど、まだその状況にはなっていないため、ある程度のごみ発熱量は確保できる、ということでございます。しかしながら、しっかりと分別を進めていく、こういった流れのなかで、ごみの熱量が不足し、焼却温度をしっかりと確保していくために灯油を活用しながら温度を上げていく、一方で灯油の使用量を抑制していく必要もあるということで、地元のなかで調達できる発熱量改善資材を活用し、この高温焼却に取り組んでいるところでございます。

もちろん、ごみ質の改善をしていきながら、発熱量改善資材の使用量を減らしていくということも必要なことと思っておりますけど、今はそういったことを目的としてこの使用を行っているということでございます。私からは以上であります。

○議長松永証明君 事務管理者。

○事務管理者伴篤君(登壇) 私からは2点ご答弁申し上げます。

まず、ごみ発熱量改善資材の使用状況についてでございます。

令和3年度における、ごみ発熱量改善資材の使用量につきましては、例年と比べ、大きな変化はございません。

続いて、CO2を含む環境への負荷でございます。当清掃工場は、法令に基づく排出基準を遵守した運転によりまして、焼却処理に伴う環境負荷の低減に努めております。

令和3年度におけるCO2の総排出量につきまして

は、地域住民の分別排出の協力により、可燃ごみに含まれるプラスチックごみの割合が低下していることから、CO2の総排出量も前年に比べて減っているものと考えております。私からは以上であります。

○議長松永証明君 19番工藤正志議員。

○19番工藤正志君(登壇) ご答弁をいただきました。2回目の質問に入りたいと思えます。

本来、搬入したごみをそのまま燃やすだけではなく、ごみ発熱量改善資材を投入するということは、本来のごみの焼却以上に、先ほどもありました、一定の温度を保つために投入をしているわけでありまして、無駄だと思われる経費を年間1,200万円以上も費やしているというふうには言わざるを得ないと思えます。この部分の決算については、課題が多いものと考えております。

こうした発熱量改善資材の投入を少しでも減らすための施策は、令和3年度で何か改善はされてきたのかどうかを2回目の質問としてお伺いしたいと思えます。

○議長松永証明君 理事者の答弁を求めます。

連合長。

○広域連合長蝦名大也君(登壇) 工藤議員の再質問にお答えします。

先ほどもご答弁させていただいたところでありますけど、この清掃工場の建設当時からプラスチックを分別する、再利用、こういった流れはありましたけど、それがどれだけ進んでいくのか、というところのなかで、将来的には2割位まで減少するということを想定していたわけでございます。そのなかでも、しっかりと構成市町村によります資源化、プラスチック容器包装の資源化が進んでいったという形のなかで、ごみに含まれるプラスチックの割合がどんどん低下している、ということでもあります。

そうしたなかで、ダイオキシン類の発生を抑制するために、しっかりと炉の温度を高温に保っていくということでもありますけど、正しく環境のことを踏まえたなかで、しっかりとした対応をとっているのがこの発熱量改善資材の役割ということでございます。ご指摘のように無駄な経費ということではなく、しっかりと安全を保つためにこれを行っていると思っております。このようにご理解していただきたいと考えてございます。

その上で、水分量の多いごみ質ですね、こういったものについては、今も構成市町村のなかで連携しながら取り組んでいただいているところでございますけど、こういったものをしっかりとより良い形にしていく、これが必要なことだと思っております。私からは以上であります。

○議長松永証明君 19番工藤正志議員。

○19番工藤正志君(登壇) 3回目の質問にな

ります。

ご答弁いただきましたごみの焼却に関連してお聞きしますが、こうした燃焼主義からの脱却が、地球温暖化が進むにつれて、私は求められていると思います。

CO2の排出削減が求められている中で、焼却量を減らすためのごみの減量化など、住みよい環境づくりを今後どのように目指していくのか、考えることが必要ではないかと思えます。

地球温暖化への対応のために、こうしたごみの減量化などの取り組みを今後どのように進めていくべきとお考えなのかをお伺いいたしまして、私の質問を終わりたいと思います。

○議長松永征明君 理事者の答弁を求めます。
連合長。

○広域連合長蝦名大也君（登壇） 工藤議員の3回目のご質問にご答弁いたします。

正しく色々な事をすすめていくのに、100%プラス、100%マイナスといったものはなかなか存在しない状況のなかで、良い面、悪い面で、どういったバランスをとっていくのか、ということが極めて重要なことだとこのように考えているところでございます。

そのなかで、私ども、しっかり今取り組んでいるのは、ごみの減量化ということでありまして、これは、それぞれの構成市町村のなかでしっかり取り組んでいたいでいるものでございまして、当連合といたしましても、構成市町村に様々な情報提供をしていきながら、連携して進めてまいりたいとこのように考えている次第でございまして、私からは以上であります。

○議長松永征明君 以上をもって質疑並びに一般質問を終結いたします。

議案第3号討論省略

○議長松永征明君 この際お諮りいたします。

本案について、討論の通告がございませんので、討論を終結し、直ちに採決に入ることにご異議ございませんか。

〔「意義なし」と呼ぶ者あり〕

○議長松永征明君 ご意義なしと認めます。
よって、直ちに採決を行います。

議案第3号表決（認定）

○議長松永征明君 議案第3号、令和3年度鉏路広域連合一般会計決算認定の件を採決いたします。

本案を認定と決することに賛成の議員の起立を求めます。

〔起立多数〕

○議長松永征明君 起立多数と認めます。
よって本案は認定と決しました。

日程第3 議案第4号上程

○議長松永征明君 日程第3、議案第4号公平委員会委員の選任について同意を求める件を議題といたします。提案理由の説明を求めます。

連合長。

提案説明

○広域連合長蝦名大也君（登壇） ただいま、議題に供されました、議案第4号公平委員会委員の選任について同意を求める件でございます。氏名の欄が空白になってございますので、

荒井 剛（あらい ごう）、
梁瀬之弘（やなせ ゆきひろ）、
箕島弘幸（みのしま ひろゆき）とこのようにお書き入れを願います。

いずれの方々も、鉏路市の公平委員会委員を務めておられ、人格、識見にすぐれ、公平委員会委員として極めて適任と存じ、ここにご提案いたしました次第であります。

何とぞよろしくご同意を賜りますよう、お願いを申しあげます。

○議長松永征明君 本案に対する質疑を許します。

質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑なしと認めます。

これをもって質疑を終結いたします。

議案第4号討論省略

○議長松永征明君 この際お諮りいたします。

本案に対する討論を省略し、直ちに採決に入ることにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長松永征明君 ご異議なしと認めます。

よって、直ちに採決を行います。

議案第4号表決（同意）

○議長松永征明君 議案第4号公平委員会委員の選任について同意を求める件を採決いたします。

本案を同意と決することに、賛成の議員の起立を求めます。

〔起立全員〕

○議長松永征明君 起立全員と認めます。

よって、本案は同意と決しました。

日程第4 選挙第1号上程

○議長松永征明君 日程第4、選挙第1号選挙管理委員及び補充員選挙の件を議題といたします。

最初に、選挙管理委員の選挙を行います。

お諮りいたします。

選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によりたいと思います。

これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長松永征明君 　ご異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。

指名の方法につきましては、議長において指名することにしたしたいと思います。

これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長松永征明君 　ご異議なしと認めます。

よって議長により指名することに決しました。

選挙管理委員に

小笠原 寛さん、矢代 雅寛さん、松本 直昌さん、
渡辺 巖さん

を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま議長において指名いたしました方を選挙管理委員の当選人と決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長松永征明君 　ご異議なしと認めます。

よって、そのように決しました。

次に、補充員の選挙を行います。

お諮りいたします。

選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によりたいと思います。

これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長松永征明君 　ご異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。

指名の方法につきましては、議長において指名することにしたしたいと思います。

これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長松永征明君 　ご異議なしと認めます。

よって議長において指名することに決しました。

補充員に

田中 富士男さん、室 美津雄さん、
西塔 正一さん、田中 満喜子さん

を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま議長において指名いたしました方を補充員の当選人と決し、補充の順序は、ただいま申し上げます。

した順序のとおりとすることにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長松永征明君 　ご異議なしと認めます。

よって、そのように決しました。

閉会宣告

○議長松永征明君 　以上をもって、今議会の日程は、すべて終了いたしました。

令和4年第2回釧路広域連合議会10月定例会は、これをもって閉会いたします。

大変ご苦労さまでした。

午後2時21分 閉会

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

釧路広域連合議会 議長 松 永 征 明

同 議員 高 砂 弥 生

同 議員 岡 田 遼

令和4年第2回釧路広域連合議会10月定例会議決結果表

会期自 令和4年10月12日

至 令和4年10月12日

(1日間)

釧路広域連合議会議長 松 永 征 明

議案番号	件名	提出者	議決年月日	議決結果
議案第3号	令和3年度釧路広域連合一般会計決算認定の件	連 合 長	4. 10. 12	認 定
議案第4号	公平委員会委員の選任について同意を求める件	〃	〃	同 意
選挙第1号	選挙管理委員及び補充員選挙の件	議 長	〃	選挙完了 (指名)

議会に報告されたもの

報告番号	件名	提出者	報告年月日	報告結果
釧 広 連 監 報告第3号	例月現金出納検査報告書	監査委員	4. 10. 12	報告完了

令和4年第2回釧路広域連合議会10月定例会 質疑・一般質問通告一覧表

順位	月日	議席番号・発言議員	通 告 内 容
1	10/12 (水)	19番 工藤正志 (釧路市)	1 議案第3号 令和3年度釧路広域連合一般会計決算認定の件 (1) ごみ発熱量改善資材の状況について

令和4年第2回10月定例会議事経過

会 期	年 月 日	曜	区 分	内 容
1	4. 10. 12	水	本 会 議	開会 会期の決定 広域連合長の発言 提案説明 質疑・一般質問 表決 閉会

釧路広域連合議会会議録
令和4年第2回10月定例会

令和4年11月発行

編集・発行 釧路広域連合議会事務局

〒085-0807 北海道釧路市高山30-1
電話(0154)92-2002

印刷 株式会社 藤プリント
電話(0154)22-9311